

# 環境

## 高浜エコハウス フリーマーケット

高浜エコハウスでは、「資源ごみ分別学習エリア」のスペースを第5土曜日または日曜日に、一般利用として貸し出しを行い、リサイクル活動を行う団体の応援をしています。

1月の開放日には「子育て応援ぐるんぱ」主催によるフリーマーケットを開催します。リサイクルの協力をお願いします。

とき 平成22年1月30日(土) 午前10時～午後2時

ところ 高浜エコハウス(全館使用)

※出展を希望する方は、子育て応援ぐるんぱ(☎090-12008-0327)3 代表神谷( )へ申し込んでください。(80ブース・先着順)

出展料 ブース(約2㎡)4万50円

問合せ先

困市民生活グループ

☎52-11111(内線263)

## 自動販売機の設置事業者様へ 啓発シール貼付に ご協力を

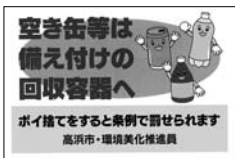
「高浜市みんなでまちをきれいにしよう条例」を4月1日に施行し、地域と連携して環境美化に努めています。

その一環として、自動販売機を利用される方へ条例の禁止事項となる「ポイ捨て禁止」の啓発を図るため、自動販売機および回収容器へ啓発シールを貼付していくこととしています。

貼付につきましては、環境美化指導員(市職員)が、設置管理者様を訪問した後、貼付してまいりますので、趣旨をご理解いただきご協力をお願いします。啓発シール貼付後に自動販売機を新たに設置、または入れ替えを行う場合は、市民生活グループまでご連絡をお願いします。

自動販売機用

回収容器用



問合せ先

困市民生活グループ

☎52-11111(内線263・264)

# 水道

## 量水器(メーター)を 定期的に調べて 水を大切に使いましょう

漏水は、大切な水がムダになるばかりでなく、知らないうちにびっくりするほどの料金が請求される原因にもなります。

定期的に量水器(メーター)のふたを開けて調べ、早めの発見と修理をお願いします。

特に前回に比べて急に水道の使用量が増えたときは、地下や床下などの見えないところで水が漏れていることがありますので、すぐに調べましょう。

なお、修理をする際は市指定給水装置工事事業者で修理してください。

量水器(メーター)の点検は、次のようにして調べましょう。

- ①家中の水栓(蛇口)を全部閉めましょう。
- ②量水器(メーター)のふたを開けて調べましょう。パイロットが回っていたら、どこかで水漏れしています。すぐに

市指定給水装置工事事業者へ修繕の申し込みをしてください。

市役所からのお願い  
雨が降っていないのに道路や公園などで地面が湿っていたり、水が湧き出たりしている箇所を見つけたら、漏水の可能性がりますので、都市整備グループへご連絡ください。お願いします。



## 水道管の凍結を 防ぎましょう

寒い冬の中、気温がマイナス4度以下になると、水道管が凍り、破裂やひび割れを起こすことがあります。

次のような場所にある水道管は、特に凍りやすいので注意しましょう。

- ・水道管がむき出しになっているところ
- ・水道管が北向きの日陰にあるところ

ところ

・水道管が風当たりの強い屋外にあるところ

水道管の凍結を防ぐため、手ぬぐい・布切れ・なわ・フェルトなどの身近なものを蛇口の部分に巻きつけましょう。さらにその上からビニールなどを巻きつけるとういでしょう。

また、メーターボックスの中に使い古しの毛布・布切れ・ダンボール片などを入れて、水道メーターの凍結にも注意しましょう。

もし、水道管が凍ってしまったら、タオルや布をかぶせ、その上からぬるま湯をゆっくりかけてください。直接熱湯をかけますと、水道管が破裂してしまいますので注意しましょう。

万一、水道管が破裂してしまつたら、まずメーターボックスの蛇口側(甲止水栓)のハンドルを閉めましょう。続いて応急処置として、破裂した部分に布かテープを巻きつけ、すぐに指定給水装置工事事業者へ修理を依頼してください。

問合せ先

困都市整備グループ

☎52-11111(内線231・285・289)

